

「第6回 阿武隈川上流流域治水協議会」「第10回 阿武隈川上流大規模氾濫時の減災対策協議会」を開催

～ 上流遊水地群の整備、特定都市河川の検討状況など流域治水の取り組み状況や課題を共有すると共に流域内連携を促進～

1. 概要

気候変動による水災害リスクの増大に備え、流域のあらゆる関係者（国・県・市町村・企業・住民等）が協働して、流域全体で水害を軽減させる治水対策「流域治水」を計画的に推進するため、流域治水協議会を令和2年9月に設立、令和3年3月に「阿武隈川水系流域治水プロジェクト」を策定・公表。

第6回阿武隈川上流流域治水協議会では、現在の阿武隈川における治水対策や各機関における流域治水の取組について情報の共有を図るとともに、**阿武隈川水系流域治水プロジェクト2.0の策定**や阿武隈川流域内での**特定都市河川指定に向けた検討状況**について説明。また、意見交換では、**阿武隈川上流遊水地群の整備**について流域内の首長等からご意見をいただいた。

近年の雨の局地化・集中化・激甚化を踏まえ、今後発生しうる大規模な浸水被害に備えるため、沿川市町村・県・国による「阿武隈川上流大規模氾濫時の減災対策協議会」についても合同で開催し、「阿武隈川上流の減災に係る取組方針」に基づき**ソフト対策の主な取組**について説明。

2. 日時/議事内容

- 日時：令和6年1月29日（月）13:15～15:30
- 場所：郡山市役所 本庁舎2F 正庁（対面会議）
- 出席者：市町村長を含む32名が出席
- 議事・情報共有
 - ・協議会規約変更について（議事）
 - ・流域治水プロジェクト2.0について（議事）
 - ・各機関における流域治水の取組について（議事）
 - ・ソフト対策の主な取組について（議事）
 - ・阿武隈川における治水対策の進捗（情報共有）
 - ・特定都市河川指定に向けた検討状況（釈迦堂川流域・逢瀬川流域・谷田川流域（情報共有））

3. 各機関の取組状況（取組抜粋）

【摺上川ダム】

- 「摺上川ダムメール」及び「SNS (X)」の運用開始

【福島地方气象台】

- 洪水に関する危険度情報の一体的発信（水害リスクライン+洪水キキクル）

【福島県】

- 千五沢ダム再開発

【郡山市】

- 気候変動の影響を踏まえた「雨水管理総合計画」の検討

【二本松市】

- 準用河川及び普通河川の浚渫推進

【伊達市】

- ワンコイン浸水センサの設置（市内14箇所）

4. 会議開催状況



設立後初の対面開催【会場：郡山市役所】



緊急治水対策プロジェクトの進捗状況説明



各委員発言状況



記念撮影